

V 産業や観光振興の基盤となる社会資本の整備

1 産業振興や交流を支える道路整備

① 産業振興を支える道路整備

物流の効率化など生産性向上による産業振興を支援するため、内陸部と物流拠点である港湾を結ぶ路線や、工業団地、インターチェンジへのアクセス道路など、物流の基盤となる道路の整備に取り組みます。

【令和7年度実施内容】 安全・安心

主な事業箇所

- ・ 一般国道107号 白石峠地区（大船渡市～住田町）
- ・ 主要地方道盛岡環状線 滝向地区（滝沢市）
- ・ 主要地方道二戸五日市線 柿ノ木平地区（二戸市）



あい路区間の解消等により、内陸の工業団地と重要港湾釜石港や大船渡港間の物流ネットワークの強化及び緊急輸送道路の機能強化が図られます。

② 交流を支える道路整備

- ・ 岩手県内各地の交流・連携や観光客の利便性向上を図るため、地域間を結ぶ道路や主要な観光地を結ぶ道路の整備を推進します。
- ・ 既存の高速道路を有効活用し、観光地へのアクセス改善や物流の効率化等により地域経済の活性化を図るため、スマートインターチェンジの整備を推進します。

【令和7年度実施内容】 安全・安心

主な事業箇所

- ・ 一般国道281号 案内～戸呂町口地区（久慈市）
- ・ 一般国道282号 佐比内地区（八幡平市）
- ・ 一般国道455号 軽町地区（盛岡市）
- ・ 主要地方道二戸九戸線 白鳥地区（二戸市）
- ・ 主要地方道釜石遠野線 中村～青ノ木地区（釜石市）



H28台風第10号被災状況
一般国道281号 案内～戸呂町口地区（久慈市）

道路整備による沿岸と内陸の交流・連携の促進（国道281号）

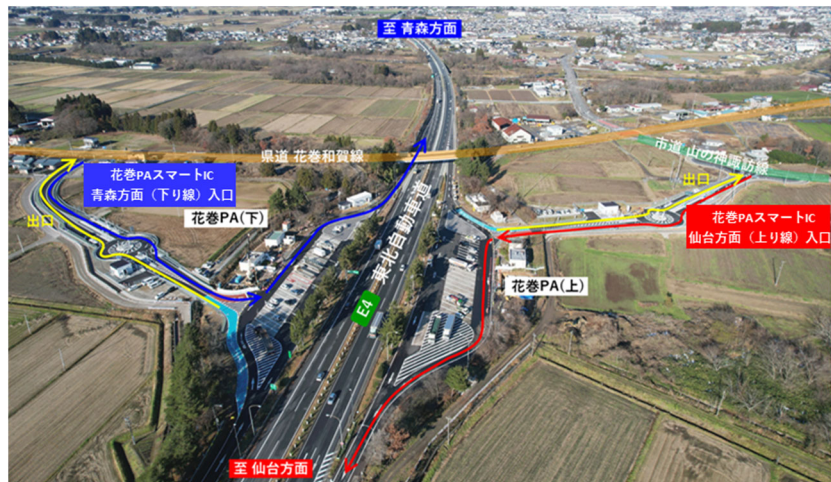


スマートインターチェンジ（IC）の整備

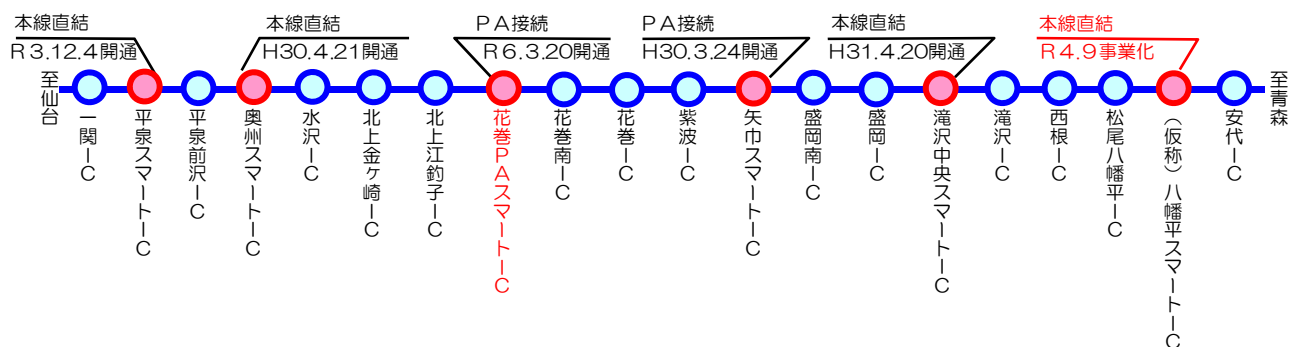
スマートICは、高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア等から乗り降りができるETC搭載車両限定のインターチェンジです。

矢巾スマートICが平成30年3月に県内初として開通したのを皮切りに、平成30年4月には奥州スマートIC、平成31年4月には滝沢中央スマートIC、令和3年12月には平泉スマートIC、そして、令和6年3月には花巻PAスマートICが開通しました。

現在、令和4年度に新規事業化された（仮称）八幡平スマートICの整備が進められています。



花巻PAスマートインターチェンジ



道の駅の整備

道の駅は、道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、活力ある地域づくりをともに行うための「地域連携機能」の3つの機能を併せ持つ休憩施設であり、県内では現在39の道の駅が登録されています。

令和7年4月17日には、県と一関市が整備を進めてきた道の駅「だいとう」、令和7年4月26日には国と盛岡市が整備を進めてきた道の駅「もりおか渋民」が新たにオープンしました。

現在、山田町の一般国道45号沿線において、山田町の単独型による道の駅の整備が進められています。



道の駅「だいとう」令和7年4月17日オープン



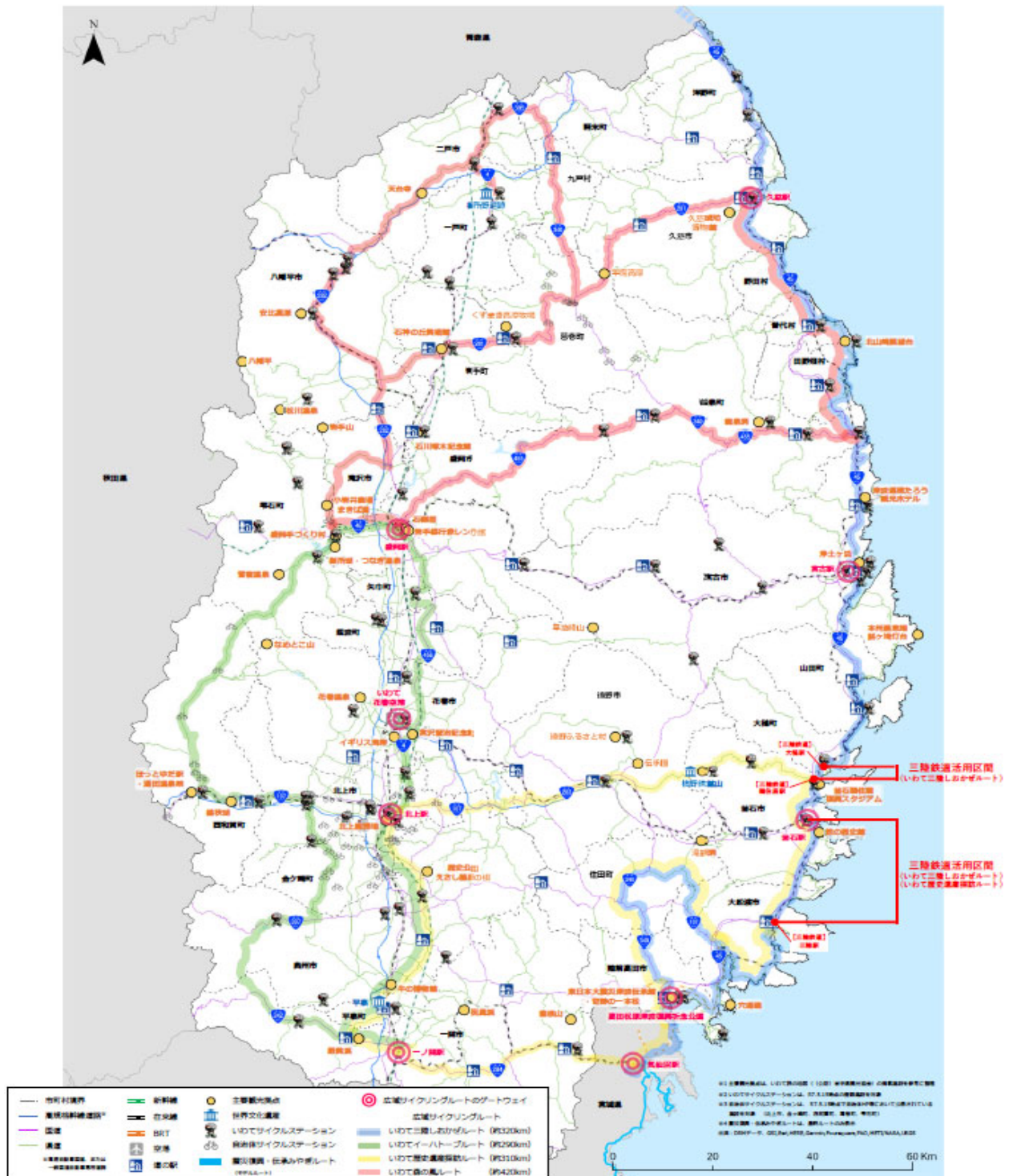
道の駅「もりおか渋民」令和7年4月26日オープン

サイクルツーリズム等の自転車を活用した観光振興

○ 岩手県広域サイクリングルート

岩手県自転車活用推進計画に基づき、自転車を活用した観光振興等を促進するため、本県の地域特性を生かした広域的なサイクリングルートを令和7年度までに4ルートを整備することとしています。

令和6年3月には、ルート及びルート名称を設定しました。4つの基幹ルートの総延長は約1,340kmで、東北各県の基幹ルートでは岩手県が最長です。なお、同年9月には国のモデルルートとしても登録されています。



○ 岩手県広域サイクリングルート 紹介動画の公開

YouTube『岩手県公式動画チャンネル』で岩手県広域サイクリングルートの紹介動画を公開しています。各地域の特性を生かしたルートの紹介を通じ、自転車を活用した観光振興を促進しています。



YouTube
岩手県公式動画チャンネル

○ 岩手県広域サイクリングルート Webマップの公開

充実したサイクリング環境の向上を図るため、4種類のWebマップを公開しています。

- ①Google Map
- ②Google Earth
- ③NAVITIME
- ④TABIRIN



広域サイクリングルート
Web マップ公開先
(岩手県ホームページ)



○ サイクリング環境の向上（いわてサイクルステーション）

岩手県内に所在する施設で、次の要件を全て満たし、営業時間内に要件の設備を無償で利用できる施設を「いわてサイクルステーション」として登録しています。

- 1 トイレが備わっていること
- 2 ベンチ等の休憩所が備わっていること
- 3 サイクルラック（スポーツサイクルが同時に3台以上駐輪、耐久性あり）が備わっていること
- 4 自転車修理用工具を備え、自転車利用者への貸出が可能
- 5 空気入れポンプ（英式、米式及び仏式バルブに対応、空気圧を確認できる目盛り付き）を備え、自転車利用者への貸出が可能



令和6年度末までに、県内**79施設**を「いわてサイクルステーション」に登録しています。岩手県のホームページで各施設を紹介していますので、御覧ください。

<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/douro/bicycle/1056174.html>

いわてサイクルステーション



【施設の概要】

登録番号	第79号
登録日	令和6年7月3日
施設名	岩泉線レールバイク待合所
住所	みやこし わいのない 宮古市和井内第21地割1番地3
営業時間	（土日祝） 10:00～15:00 ※4月～11月の土日祝日のみ営業
お問合せ	（電話） 0193-72-2111
周辺情報	和井内深山産直、和井内郵便局
施設から一言	サイクリングの合間に往復6kmの線路をレールバイクで走り抜け、四季折々の自然を満喫して下さい！！

【施設全景】



【サイクルラック】



2 港湾の整備と利活用の促進

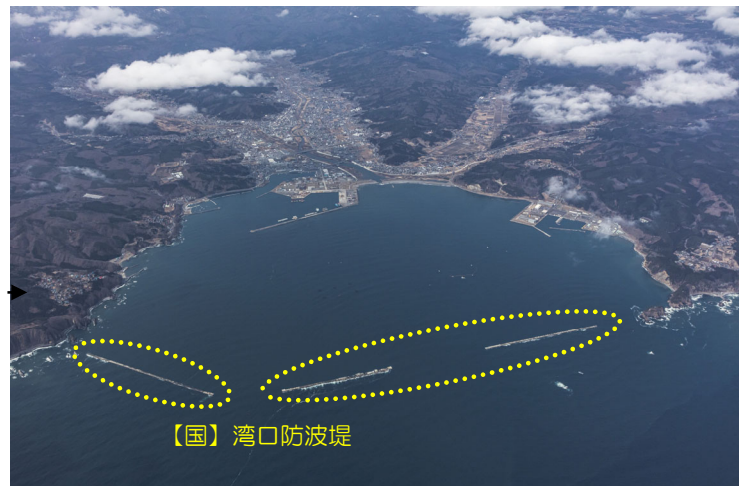
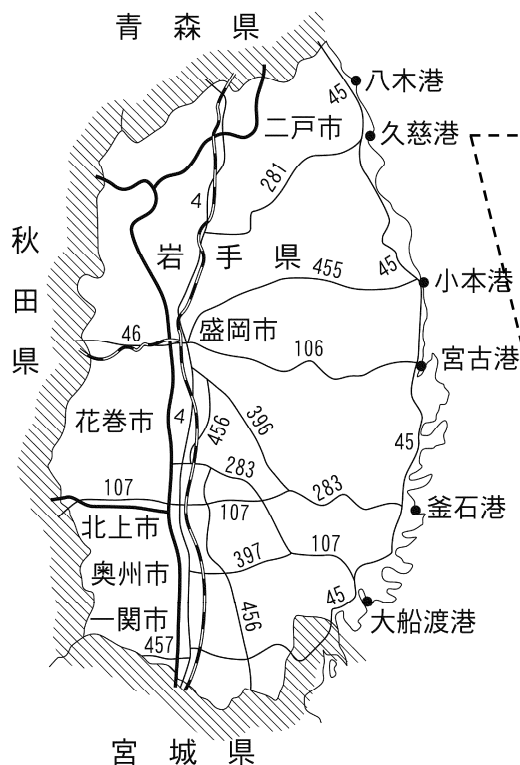
- ・ 港湾を活用した産業振興を促進するため、港湾機能の充実を進めるとともに、関係各市町と連携し、温室効果ガス排出削減などの社会的要請を踏まえた荷主企業等へのポートセールスを展開します。
- ・ 観光振興や地域振興に資するクルーズ船の寄港拡大を図るため、関係市町と連携したクルーズ船社へのポートセールスを展開するとともに、クルーズ船寄港時の円滑な受入に向けた関係者との情報共有・調整に取り組みます。

重要港湾の主要事業箇所

【令和7年度実施内容】

○ 港湾施設の整備

- ・ 【国】久慈港湾口防波堤 など
- ・ 【岩手県】久慈港諏訪下地区（－6.0m岸壁 老朽化対策）など



【国】湾口防波堤

久慈港



久慈港諏訪下地区

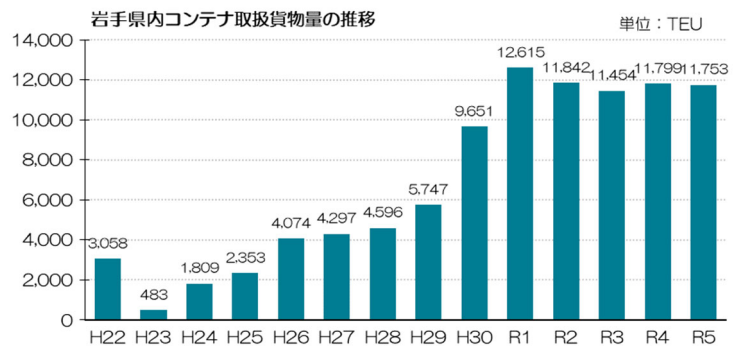
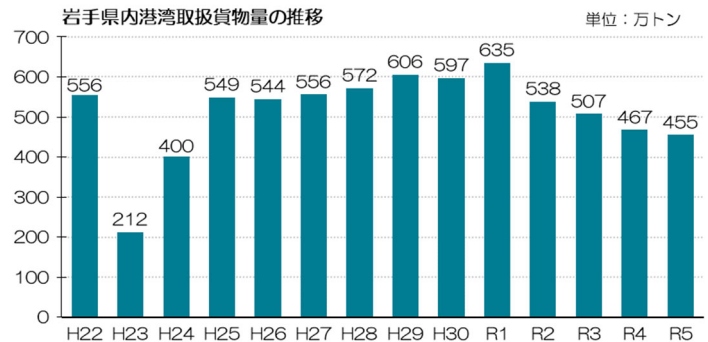
【写真提供：釜石港湾事務所】

港湾の利活用の促進

- 政策推進プランに掲げる港湾取扱貨物量及びコンテナ貨物取扱数の目標達成を目指し、荷主企業等へのポートセールスを推進します。



ポートセールスの状況
(いわてフォーラム2025in東京)



※ 震災関連の一時的な取扱いを除いた貨物量としている。
H25：宮古港ガレキ運搬3,288TEU H27：釜石港廃土砂運搬1,990TEU

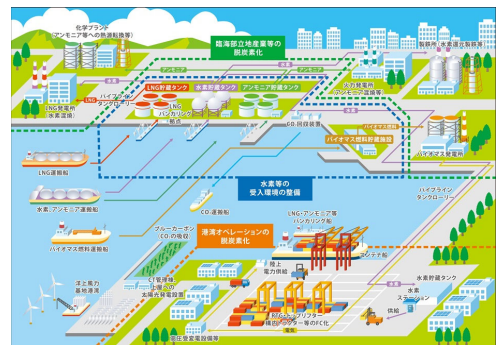
港湾脱炭素化推進計画に関する取組

GX

- 国では、我が国の産業や港湾の競争力強化や脱炭素社会の実現に貢献するため、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化や水素等の受入環境の整備等を図る「カーボンニュートラルポート」の整備を推進しています。
- 令和4年12月に港湾における脱炭素化の推進等を図る改正港湾法が施行され、今後、多岐にわたる関係者が参加する港湾脱炭素化推進協議会での検討を踏まえ、港湾管理者が「港湾脱炭素化推進計画」を作成し、同計画に基づいて各関係者がそれぞれの取組を進めることとなります。
- 岩手県では、県内4つの重要港湾（久慈港、宮古港、釜石港、大船渡港）で「脱炭素化推進計画」を作成することとしており、各港で脱炭素化推進協議会を設置し、計画作成を進めています。



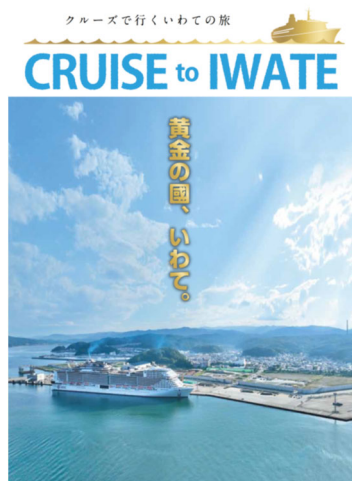
久慈港脱炭素化推進協議会の開催状況



カーボンニュートラルポート（CNP）
形成イメージ
(出典：国土交通省ホームページ)

クルーズ船の寄港誘致

- クルーズ船の本県港湾への寄港拡大に向け、自治体や民間事業者等による官民一体となった地域資源の魅力向上を図るとともに、船社及び旅行会社等への訪問など、港湾ごとにターゲットを絞った効果的なポートセールスを展開していきます。



クルーズPR用パンフレットの公開
(令和6年4月)

【外国船】

No.	船社	船名	県内 初寄港	港湾	寄港日	入港 時間	出港 時間	クルーズの概要	乗客定員 (人)	総トン 数	全長 (m)	全幅 (m)
1	アイーダ・クルーズ	アイーダ・ステラ	○	宮古港	4月13日(日)	17:00	4月14日 20:00	46日間 タイ〜東京 (東京〜※省略〜函館・宮古・清水・東京)	2,194	71,304	253	32
2	チャイナ・マーチャント・ バイキング・クルーズ	バイキング・エデン	○	宮古港	4月19日(土)	8:00	19:00	神戸発横濱着 春の日本周遊クルーズ10日間 (神戸〜※省略〜函館・宮古・横浜)	930	47,842	228	29
3	ホーランド・アメリカ・ライン	ノールダム	○	宮古港	4月25日(金)	8:00	17:00	19日間 横浜発着ツアー (横浜〜※省略〜函館・宮古・横浜)	1,924	82,318	285	32
4	リージェント・セブンシーズ クルーズ	セブンシーズ エクスプローラー		宮古港	4月28日(月)	7:30	16:30	北西航路探検隊 19日間 東京〜バンクーバー (東京・常陸那珂・宮古・函館〜※省略〜バンクーバー)	746	55,254	224	31
5	シーボーン・クルーズ	シーボーン・クエスト	○	宮古港	4月29日(火)	7:30	17:30	20日間 太平洋クルーズ:ゴールデンウィークの横浜〜グレイシャー ヘイブツァー(横浜・宮古・函館〜※省略〜バンクーバー)	458	32,477	198	26
6	リージェント・セブンシーズ・ クルーズ	セブンシーズ マリナー	○	宮古港	5月16日(金)	8:00	18:00	北太平洋横断ツアー 東京〜サンフランシスコ (東京・常陸那珂・宮古・函館〜※省略〜サンフランシスコ)	696	48,075	216	29
7	ハバロロイド・クルーズ	ハンセアティク・ インスピレーション	○	宮古港	6月27日(金)	7:00	18:00	横浜〜スワード (横浜・宮古・奥尻〜※省略〜スワード)	230	15,651	139	22
8	オーシャンアクルーズ	リビエラ	○	宮古港	10月5日(日)	8:00	17:00	シアトル〜東京 (シアトル〜※省略〜函館・宮古・常陸那珂・東京)	1,250	66,172	238	32
9	シーボーン・クルーズ	シーボーン・クエスト		宮古港	10月9日(木)	9:00	18:00	太平洋航路22日間&ジュエズオブジャパン (バンクーバー〜※省略〜函館・宮古・石巻・常陸那珂・横浜)	458	32,477	198	26
10	リージェント・セブンシーズ クルーズ	セブンシーズ エクスプローラー		宮古港	10月19日(日)	8:00	17:00	12日間 東京発着クルーズ (東京・仙台・宮古・釧路〜※省略〜東京)	746	55,254	224	31
11	ホーランド・アメリカ・ライン	ウエステルダム		宮古港	10月25日(土)	8:00	17:00	15日間 日本1週クルーズ (横浜〜※省略〜青森・宮古・東京)	1,964	82,350	285	32
12	オーシャンアクルーズ	レガッタ		宮古港	3月25日(水)	7:00	16:00	東京発着クルーズ (東京・常陸那珂・仙台・宮古・釧路〜※省略〜東京)	684	30,277	181	25
13	船社発表前			宮古港	3月下旬			(未公表)				

【日本船】

No.	船社	船名	県内 初寄港	港湾	寄港日	入港 時間	出港 時間	クルーズの概要	乗客定員 (人)	総トン 数	全長 (m)	全幅 (m)
1	商船三井クルーズ	ミツイオーシャンフジ	○	大船渡港	4月26日(土)	8:00	17:00	ゴールデンウィーク日本一周クルーズ〜釜山〜 (横浜・大船渡・函館〜※省略〜横浜)	458	32,477	198	26
2	郵船クルーズ	飛鳥Ⅲ	○	大船渡港	8月3日(日)	7:00	17:00	Yokohama Debut Cruise大船渡 (横浜・大船渡・横浜)	740	52,200	230	30
3	郵船クルーズ	飛鳥Ⅲ		宮古港	9月7日(日)	9:00	18:00	秋の東北クルーズ (横浜・船川・青森・宮古・横浜)	740	52,200	230	30
4	商船三井クルーズ	にっぽん丸		大船渡港	9月28日(日)	8:00	17:00	大洗海上花火と三陸大船渡 (横浜・大洗・大船渡・大洗)	392	22,472	167	24
5	郵船クルーズ	飛鳥Ⅲ		宮古港	10月23日(木)	9:00	18:00	秋の日本一周クルーズ (横浜・宮古・函館〜※省略〜横浜)	740	52,200	230	30
6	商船三井クルーズ	にっぽん丸		宮古港	10月29日(水)	8:00	10月30日 9:30	秋の絶景クルーズ〜松島・宮古〜 (横浜・仙台・宮古・横浜)	392	22,472	167	24

令和7年度のクルーズ船寄港予定一覧(令和7年4月28日現在)



三井オーシャンフジ
大船渡港寄港(令和7年4月)



セブンシーズ・エクスプローラー
宮古港寄港(令和7年4月)

3 いわて花巻空港の機能拡充と利活用の促進

- 国際線の定着と運航拡大に向け、利便性向上や施設整備等に取り組むとともに、交流やにぎわいの拠点としての空港の利活用を推進します。
- 航空機の安全運航のため、滑走路端安全区域（RESA）等の整備に取り組めます。

いわて花巻空港の利活用

令和6年度のいわて花巻空港の年間利用者数は482,092人（前年度比5,324人増）となり、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の令和元年度と比較し、ほぼ水準まで回復しました。

また、新型コロナウイルスの影響により運休していた国際定期便の運航が3年2か月ぶりに再開され、令和5年5月10日から台北線が定期運航されています。

令和5年5月10日 タイガーエア台湾到着



いわて花巻空港利用者の推移（単位：人、％）

年度	年間 利用者数	定期便 ・臨時便	チャーター	
			国内（利用率※1）	国際（利用率※1）
H30	481,859	466,781	445,684 (66.7)	21,097 (68.5)
H31/R1	485,002	479,590	438,405 (66.1)	41,185 (66.7)
R2	141,488	140,664	140,664 (41.9)	0 (0.0)
R3	205,854	205,015	205,015 (39.7)	0 (0.0)
R4	380,706	379,511	※2 379,511 (53.1)	0 (0.0)
R5	476,768	475,135	※2 444,160 (64.9)	30,975 (91.5)
R6	482,092	478,917	※2 444,402 (69.9)	34,515 (85.8)

※1 利用率：定期便の数値

※2 目的地外着陸を含む。

空港脱炭素化推進計画に関する取組

GX

航空分野では、脱炭素化社会の実現に向けた対策等を一層推進するため、令和4年12月に航空法等を一部改正する法律が施行され、国において航空脱炭素化推進基本方針が策定されました。

花巻空港では、令和4年12月に関係者からなる花巻空港脱炭素化推進協議会を設立し、令和6年10月には花巻空港脱炭素化推進計画を策定、同年12月には国土交通大臣より認定を受けました。引き続き関係者と協力しながら空港の脱炭素化を推進します。



国土交通省で開催された認定式の様子 空港の脱炭素化推進のイメージ（出典：国土交通省ホームページ）

航空機の安全運航のための施設整備等の推進

【令和7年度実施内容】

○ 空港整備事業

- ・ オーバーラン等を起こした航空機の損傷を軽減させる「滑走路端安全区域（RESA）※」の整備を推進



※ 滑走路端安全区域（RESA）：

航空機が離着陸する際に滑走路を超えて走行し停止するオーバーランまたは航空機が着陸時に滑走路手前に着地してしまうアンダーシュートを起こした場合に航空機の損傷を軽減させるため、滑走路の両端に設けられる区域

滑走路端安全区域（RESA）の整備状況



整備状況 1

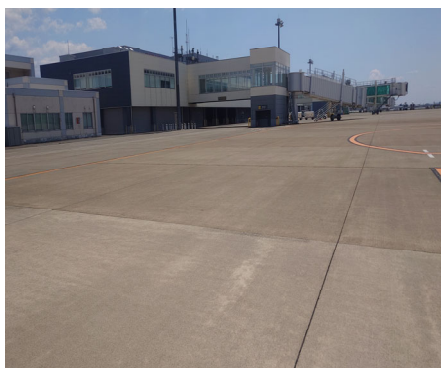


整備状況 2

Wエプロンの老朽化に対応するため、コンクリート舗装の改修工事を実施



改修前



改修後（イメージ）

Ⅵ 生活を支える社会資本の維持管理

1 社会資本の適切な維持管理等の推進

- 道路や河川、住宅などの個別施設計画に基づき、早期に修繕が必要な橋梁やトンネル等の老朽化対策の加速化を図り、予防保全型の維持管理への転換を進めるなど、適切な維持管理を着実に推進します。

【令和7年度実施内容】 安全・安心

○ 老朽化対策

- 道路橋及びトンネルの法定点検を実施

橋梁点検車による点検



国道106号 築川大橋（盛岡市）

ドローンを活用した点検



主要地方道 岩泉平井賀普代線 新普代橋（普代村）

- 老朽化した道路施設の計画的な修繕を実施

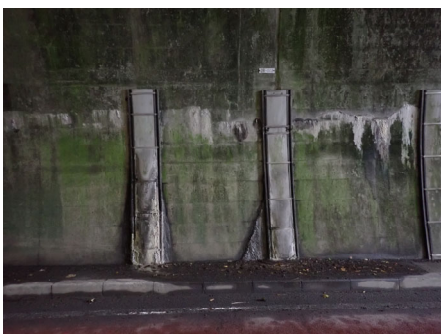


主桁 塗替塗装前

主要地方道盛岡和賀線 乱場橋（花巻市）



主桁 塗替塗装後



導水樋 破損状況

一般国道343号 黒森トンネル（陸前高田市）



導水樋 取替後

高校生との協働による道路インフラメンテナンスの取組

岩手県が管理する道路橋、約2,800橋は、建設後50年以上経過する橋梁の割合が現在の約4割から20年後には約8割と大幅に上昇する見込みであり、老朽化対策が深刻な課題となっています。

老朽化した橋梁のメンテナンスを適切に行うため、道路法施行規則に基づき、5年に1回の頻度で橋梁点検（近接目視点検）を行っています。令和元年度からは道路インフラメンテナンスの必要性や重要性の理解向上と、自らが実施した点検が県民の安全な暮らしを支えるという土木の魅力を感じてもらい、将来のインフラメンテナンスの担い手の確保・育成を推進するため、岩手県内の土木系学科の高校生との協働による橋梁点検に取り組んでおり、令和7年度は4校と橋梁点検を実施します。

高校生との協働による橋梁点検の成果は、岩手県道路橋長寿命化修繕計画や補修設計等の基礎資料として活用し、県政に反映します。

道路橋のメンテナンスサイクル



また、国土交通省等が社会資本のメンテナンスに係る優れた取組等を表彰する第6回インフラメンテナンス大賞において、本取組が国土交通大臣賞を受賞しました。

今後も老朽化が進む道路施設の計画的な修繕等を行うとともに、県民の生活を支える道路インフラの良好な利用環境等を確保するため、県民との協働による維持管理を推進していきます。



下水道施設の長寿命化対策

◆背景・目的

下水道は公衆衛生の確保などを目的として高度経済成長期以降に集中的に整備されましたが、今後は老朽化の急速な進行が懸念されます。

管路損傷に起因した道路の陥没や、処理設備の故障による機能停止など、日常生活や社会活動に影響を及ぼす重大事故を未然に防止し、污水处理施設を持続的に運営していくことが重要です。

そのため、流域下水道では、ストックマネジメント計画を策定し、計画的な点検・調査を実施するとともに、その結果に応じた修繕・改築を実施しています。ライフサイクルコストを低減させ、予防保全型の維持管理への転換を図っていくことで、持続的な機能の確保に努めていきます。

◆市町村との連携

流域下水道では、県・市町村が連携して老朽化対策を推進するため、市町村職員向けの施設点検の見学会を開催しています。

◆その他・全国特別重点調査（令和7年度）

令和7年1月に埼玉県八潮市で発生した下水道管路に起因すると考えられる道路陥没を受け、同種・同類の事故を未然に防ぐため、下水道管路の全国特別重点調査を実施します。

調査対象は、管径2m以上かつ平成6年以前に設置された下水道管路で、以下（１）～（４）に該当箇所を優先的に調査していきます。

- （１）埼玉県八潮市の道路陥没現場と類似の構造・地盤条件の箇所
- （２）管路の腐食しやすい箇所
- （３）陥没履歴があり交通への影響が大きい箇所
- （４）その他（沈砂池の堆積土砂が顕著に増加した処理場・ポンプ場につながる管路）

① 対策前



② 更生管投入



③ 更生管設置

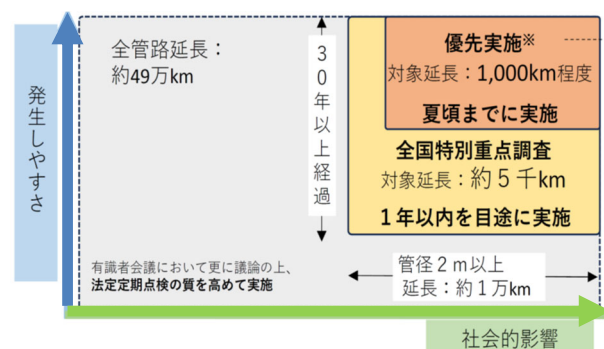


④ 対策完了

流域下水道花北幹線 管更生工事
（北上市）



市町村向けの法定施設点検見学会



全国特別重点調査の対象
（国土交通省報道発表資料より引用）

2 県民との協働による維持管理の推進

- ・ 地域の道路や河川等への愛護意識の向上を図りながら、草刈りや清掃などの維持管理を行う住民団体に対する支援等に取り組み、県民との協働を推進します。

道路維持に関する住民協働の取組事例

安全・安心

○ 住民との協働による道路の草刈り

- ・ 地域の実情をよく知る住民団体の皆さまに、地域のニーズに応じた草刈りを実施していただいています。単なる道路脇の草刈りといった枠組みを超え、道路に対する美化意識の向上、共同作業による連帯意識を育み、主体的な地域活動の広がりを期待して実施しています。
- ・ 令和6年度は、県全体で352団体に県管理道路の草刈りを実施していただきました。

実施状況



○ 川や海岸の清掃美化活動

- ・ いわての「自然豊かな川」や「美しい海岸」を一緒に守るため、県管理の河川・海岸でゴミ拾いや草刈りなどの清掃美化活動を行ってくださる方を支援しています。
- ・ 令和6年度は、62団体に草刈り等の清掃美化活動を実施していただきました。

ボランティア募集！！

いわての川と海岸ボランティア活動等支援制度のお知らせ

岩手県では、県管理の河川や海岸で、「ゴミ拾い」や「草刈り」などの活動をボランティアで行ってくださる方を支援しています。

いわての『自然豊かな川』や『美しい海岸』を一緒に守っていきませんか！

～制度の概要～

- ◆参加資格や活動を行う区域 10人以上の団体で100m以上の区間での活動を支援します。
- ◆支援する内容
 - ・ 軍手、ゴミ袋、草刈機の替刃、燃料などの物品を支給します。
 - ・ ボランティア活動保険等への加入費用を一部補助します。
 - ・ 収集したゴミ等の運搬に使用するレンタカー料金を一部補助します。
 - ・ 一定期間活動して頂いた場合、団体名や活動区間等が書かれた看板の製作を行います。
- ◆制度の利用

いつでも募集していますので、お気軽にお問い合わせください。
(制度を利用するときは、届出書などが必要です。)



立根川における活動状況（大船渡市）

3 建設業における労働環境の整備、技術力・生産性の向上、経営基盤の強化

- ・ 「いわて建設業振興中期プラン2023」に基づき、「担い手の確保・育成」、「働き方改革の推進」、「生産性の向上」等を推進します。
- ・ 社会資本の整備や維持管理、災害時の対応を担う建設業従事者の確保に向け、建設業の魅力発信や労働環境の改善に向けた意識啓発を推進するとともに、若者や女性等が働きやすい労働環境の整備を促進します。
- ・ ICTの活用を推進するとともに、建設DXの推進により、生産性の向上に向けた取組をより一層拡大していきます。

週休二日工事に関する取組

自然減・社会減対策

政府の働き方改革実現会議で策定された働き方改革実行計画においては、適正な工期設定や週休二日の推進等、長時間労働の是正や休日確保に向け必要な環境整備を進めることとしています。

岩手県も建設現場における週休二日の普及促進を図り、県内建設企業が働き方改革を推進できる環境を整えていきます。

【令和7年度実施内容】

- ・ 「毎週一斉土曜閉所」を目指す週休二日制普及促進キャンペーンの取組の実施

令和7年度 週休二日制普及促進DAY

公共工事を 毎週土曜日お休みします

実施期間

令和7年4月から
令和8年3月まで

現場閉所日

毎週 **土** 曜日



◆魅力ある建設業の実現のため、より良い仕事ができるような環境づくりが不可欠です。

◆休日を取れる職場環境を目指して、岩手県内の公共工事を一斉にお休みします。

※災害時の緊急工事、工務上やむを得ない場合は除きます。

皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

働き方改革

ーワーク・ライフ・バランスー

国土交通省 東北地方整備局 岩手県内6事務所、
農林水産省 東北農政局 岩手県内3事務(業)所、
岩手県・岩手県内市町村、(一社)岩手県建設業協会、
(一社)岩手県建設産業団体連合会

建設業 週休二日

すべての現場を週休二日に

ジェンダーギャップ解消の観点等も踏まえた働きやすい職場環境の整備

自然減・社会減対策

岩手県内の建設企業においても、技術者・技能労働者の高齢化が進行しており、担い手の確保・育成が課題となっています。このことから、若者や女性の入職促進や、若者や女性から見ても魅力ある職場環境づくりを進めるとともに、建設業のより一層のイメージアップ等が必要です。

このため、「いわて女性の活躍促進連絡会議」の5部会の一つとして設置した「けんせつ小町部会」において、建設業界における女性の活躍支援のための総合的な取組を検討するなど、誰もが働きやすい職場環境の整備を促進しています。

これらの取組により、建設業界全体のイメージアップにつなげるとともに、魅力ある産業として、若者や女性の入職を促進し、持続可能な「地域の守り手」としての建設業を構築していきます。

【令和7年度実施内容】

- 「けんせつ小町部会」による現場見学会や講習会など、建設業界における若者・女性活躍支援の取組の実施



県政テレビ番組「いわて！わんこ広報室」
Change建設業 ～暮らしを守る建設業の
誇り・魅力・やりがい～
(令和6年10月～)



いわて建設業みらい
フォーラム2024
(令和6年11月)



高校生との意見交換会
(令和7年1月)

生産性向上を目指す I C T 活用工事

DX

「I C Tの全面的な活用」等の施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指す取組である、「i-Construction（アイ・コンストラクション）」を進めています。

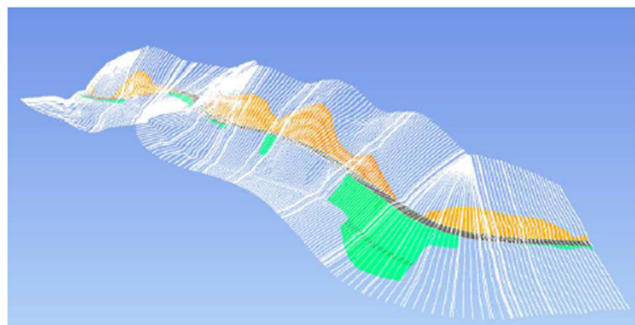
I C T活用工事の試行や、建設企業や自治体を対象とした I C T講習会・現場見学会を実施しています。

【令和7年度実施内容】

- I C T活用工事を推進
- I C T講習会・現場見学会を実施



I C T建設機械による施工状況



土工形状モデル

一般社団法人岩手県建設業協会との関わり

○ 災害対応

- 地震や大雨等の大規模な自然災害や事故等が発生した際は、岩手県と締結している協定に基づき、被災情報の収集や応急復旧工事等の業務を実施しています。



平成28年台風第10号（国道455号）



令和元年台風第19号（二級河川大槌川）

○ 鳥インフルエンザ等での防疫作業

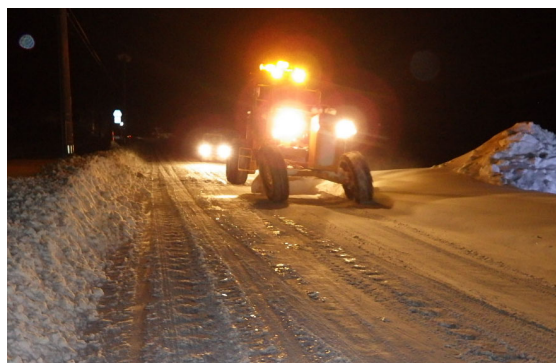
- 高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病が発生した際は、岩手県と締結している協定に基づき、重機・資機材等の調達のあっせんや埋却作業等を実施しています。



埋却作業の状況

○ 冬期の道路管理

- 積雪寒冷地域が大半を占める本県において、道路除雪は地域の住民生活や経済活動を守る重要な業務であることから、岩手県と契約した建設企業が24時間体制で対応しています。一方、除雪オペレーターの高齢化に伴う人手不足など、担い手の育成・確保が課題となっていることから、県と除雪業務に従事する建設業者が合同で除雪訓練を実施しています。



24時間体制での除雪作業



合同除雪訓練の状況

◆ その他の取組

1 県土整備行政の魅力等、情報発信に関する取組

- 岩手県では、県土整備行政の魅力等の情報発信に積極的に取り組んでいます。

DX体験学習会

令和7年1月27日、国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所と合同で、建築技術を学ぶ学生に対し、建設業の魅力を伝えるため岩手県立盛岡工業高校土木科2年生25名を対象としたDX体験学習会を開催しました。

DX体験学習会では、VR（仮想現実）体験とMR（複合現実）の概要や特徴などの説明後に、建設現場等で活用されるデジタル技術を生徒の皆さんに実際に体験していただき、建設現場におけるDX推進の取組についてPRしました。



VR（仮想現実）体験



ゴーグルを通して見える画面

除雪動画

冬期における地域の住民生活や経済活動などを守る道路除雪について、多くの方に知っていただくことを目的として、岩手県建設業協会青年部連絡協議会がPR動画を制作し、YouTubeで公開しています。

岩手県では、この動画を広くPRするため、同協議会や市町村道路管理者と連携し、岩手県が管理する道の駅や県庁舎、市町村庁舎等で放映する取組を実施しました。

○ 公開動画について（岩手県建設業協会青年部連絡協議会ホームページ）

URL：https://www.iwaken.or.jp/info/2023/05/15_1500.html#gsc.tab=0



第1弾『除雪への思い—Thoughts on snow removal—』



第2弾『The Mission ~いつもの朝をむかえるために~』

○ 令和6年度の放映の実績

- 道の駅…19施設

道の駅くすまき高原	道の駅にしね	道の駅やまがた	道の駅紫波	道の駅遠野風の丘
道の駅みずさわ	道の駅とうわ	道の駅巖手美深	道の駅おりつめ	道の駅かわさき
道の駅むろね	道の駅三田貝分校	道の駅釜石仙人峠	道の駅くじ	道の駅花巻西南
- 市町村庁舎等…盛岡市役所1階市民登録課

まちづくりと一体となった河川整備

二級河川川原川で、陸前高田市の復興まちづくりと一体となった河川整備を行いました。

震災からの復興に向け、岩手県では川原川の河川改修事業を平成24年度に着手し、市は市街地の嵩上げとともに川原川公園の整備を平成31年度に着手しました。

造成盛土により震災前の約3倍(8～9m)深くなった川原川を身近な生活空間に転換するため、川と川沿いに配置された公園を一体的な空間としてデザインし、「深さを感じさせないこと」や「川がつくる複雑な形と生き物の賑わい」、「川から見える氷上山の眺望等」を統合させ、川と公園の境界がない、川でもあり公園でもある空間が構築されています。

公園完成後すぐに近隣の子どもたちが遊びはじめ、川の中での生き物探しなど幼児教育のフィールドとしても利用されています。川原川ファンクラブや地元住民による草刈り、紙芝居、川原川の歌などの「川原川で遊ぼう」活動など、かつての子どもたちの暮らしを今の子どもたちに継承し、将来に夢を与える川づくりとなっており、市民にとっても親しまれています。

川原川及び川原川公園の整備は、周辺環境や地域と一体となった景観の創出や保全を実現した土木構造物として、令和4年度の土木学会デザイン賞の最優秀賞を受賞しています。



川原川（下流から上流方向）

（出典：株式会社吉村伸一流域計画室）

川原川（下流から上流方向）

（出典：川原川ファンクラブ 菊池純一氏）



土砂災害と津波防災の出前講座等

岩手県では、「自然災害の知識の習得」や「適切な避難行動理解」等を目的として、土砂災害や津波防災に関する出前講座を開催しています。

座学での学習の他にも、模型を使用した実験や砂防堰堤や水門等の工事現場等の見学を行うなど、分かりやすい説明や体験により、防災に関する理解の向上に努めています。



模型実験の状況

【山田町立船越小学校での出前講座の状況（宮古土木センター）】



砂防堰堤の工事現場見学



防災学習の状況

【久慈市立久慈湊小学校での出前講座の状況（県北広域振興局土木部）】



水門の見学



吉里吉里の沢(3)砂防堰堤での測量体験

【県立釜石高等学校での出前講座の状況（沿岸広域振興局土木部）】



模型実験の状況



避難を考えるワークショップ

【岩泉町立小川中学校での出前講座の状況（岩泉土木センター）】



流木捕捉工の見学

また、地域をけん引する人材や産業を担う人材の育成等を進めるため、様々な講座等による情報発信に取り組んでいます。

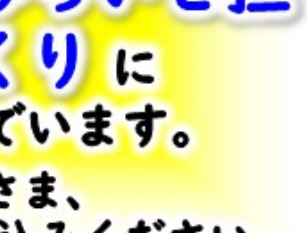
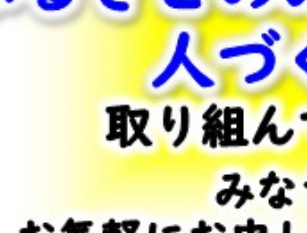
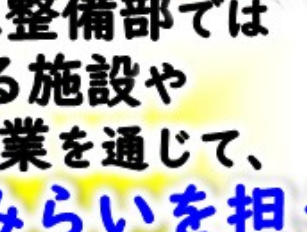
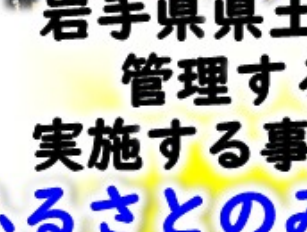


岩手県 県土整備部 プレゼンツ
Iwate Prefecture



みらいを担う人づくり

～出前講座・防災教育等のご紹介～



岩手県県土整備部では
管理する施設や
実施する事業を通じて、
**ふるさとのみらいを担う
人づくり**に
取り組んでいます。

みなさま、
お気軽にお申し込みください。

No.1	道路メンテナンス体験学習会	未就学児	小学生	中学生	高校生	大学生	一般
No.2	道路インフラメンテナンス勉強会	未就学児	小学生	中学生	高校生	大学生	一般
No.3	協働による橋梁点検	未就学児	小学生	中学生	高校生	大学生	一般
No.4	津波防災出前講座	未就学児	小学生	中学生	高校生	大学生	一般
No.5	土砂災害出前講座	未就学児	小学生	中学生	高校生	大学生	一般
No.6	景観学習	未就学児	小学生	中学生	高校生	大学生	一般
No.7	下水道・浄化槽出前講座	未就学児	小学生	中学生	高校生	大学生	一般
No.8	建物耐震授業	未就学児	小学生	中学生	高校生	大学生	一般
No.9	現場・施設等見学	未就学児	小学生	中学生	高校生	大学生	一般
No.10	ダム・空港等見学	未就学児	小学生	中学生	高校生	大学生	一般
No.11	建設業みらいフォーラム						

2024年(令和6年)12月 岩手県県土整備部 作成

水門・防潮堤カード等

岩手県では、令和5年4月から岩手県県土整備部が復旧・復興事業で整備を行った65箇所の水門・防潮堤カードの配布を開始しました。

水門・防潮堤カードには、施設概要の他、「津波防災意識の向上」と「震災の教訓等の伝承」を目的として、震災時の状況や避難の重要性等も記載されています。

上記の他、カード収集を目的として現地を訪れる人が増えることにより、沿岸地域の交流人口の拡大も期待されます。

○ 水門・防潮堤カードの配布場所

- ・ 道の駅…12施設

道の駅おおの	道の駅くじ	道の駅いわて北三陸	道の駅のだ
道の駅青の国ふだい	道の駅たのはた	道の駅いわいずみ	道の駅たろう
道の駅みやこ	道の駅やまだ「おいすた」	道の駅釜石仙人峠	道の駅さんりく
- ・ みなとオアシス…3施設

もぐらんぴあみなとオアシス、みなとオアシス釜石、みなとオアシスおおふなと
- ・ その他…1施設

高田松原津波復興祈念公園管理事務所（道の駅高田松原では配布していません）

○ 水門・防潮堤カードの例



水門・防潮堤カードの例

○ 岩手県県土整備部関係のカードについて

水門・防潮堤以外にも、岩手県県土整備部が所管する施設に関するカードがあります。

各カードに関するホームページは以下のとおりです。

【ダムカード】 <https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kasensabou/dam/1009975.html>

【みなと（避難）カード】 https://www.pref.iwate.jp/engan/miya_doboku/1068762/1062248.html

【マンホールカード】 <https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/toshigesui/gesui/1036130/1022445.html>

【復興支援道路 宮古盛岡横断道路カード】 https://www.pref.iwate.jp/engan/miya_doboku/1068516/1068517/1068882.html

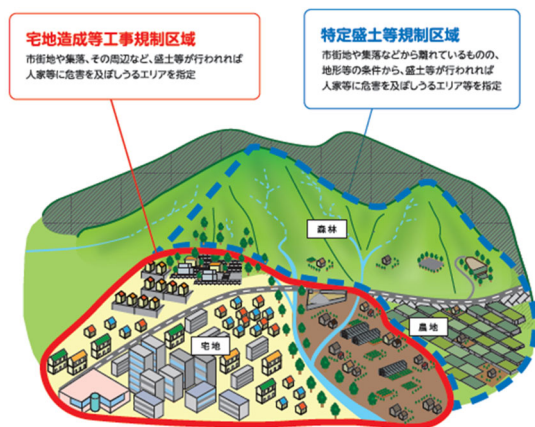
盛土規制法に基づく規制区域の指定

令和3年7月に静岡県熱海市で発生した盛土崩落による土石流災害や危険盛土等への法規制が十分でないこと等を踏まえ、土地の用途（宅地、農地及び森林）にかかわらず、危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制する「宅地造成及び特定盛土等規制法（通称：盛土規制法）」が令和5年5月26日に施行されました。

岩手県では、令和7年5月23日に規制区域を指定し、盛土規制法の規制を開始しました。

これに伴い、一定規模の盛土等の工事にはあらかじめ許可が必要となるほか、不法危険盛土等監視を進めることとなります。

○規制区域の概要



規制区域のイメージ

⇒ 岩手県では、盛岡市とともに全域を（１）または（２）に指定し、隙間のない規制を行うことで盛土等による災害の防止に努めます。

盛土規制法では、盛土等に伴う災害から人命を守るため、危険な盛土等を規制するため下記の２つの区域に指定することができます。

（１）宅地造成等工事規制区域

市街地や集落、その周辺など、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア

（２）特定盛土等工事規制区域

市街地や集落などからは離れているものの、地形等の条件から、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア等

○許可や届出が必要となる盛土等の規模

規制区域内で行われる盛土等は都道府県知事等の許可が必要となります。

許可対象となる盛土等の規模 ※赤字：宅地造成等工事規制区域 青文字：特定盛土等規制区域

＜土地の形質の変更（盛土・切土）＞

例えば…	●宅地造成等工事規制区域	●残土処分場における盛土・切土	●太陽光発電施設の設置のための盛土・切土 等
①盛土で高さが1m超 2m超の崖を生ずるもの	②切土で高さが2m超 5m超の崖を生ずるもの	③盛土と切土を同時に、高さが2m超 5m超の崖を生ずるもの（①②を除く）	④盛土で高さが2m超 5m超となるもの（①②を除く）
⑤盛土又は切土をする土地の面積が500㎡超 3,000㎡超となるもの（①②を除く）			

※「崖」とは、地表面が水平面に対し30度を超える角度をなす土地で、緩衝壁（覆土の覆い）以外のものをいいます。

＜一時的な土石の堆積＞

例えば… ●土石のストックヤードにおける仮置き 等

要件	⑥最大時に堆積する高さが2m超 5m超かつ面積が300㎡超 1,500㎡超となるもの	⑦最大時に堆積する面積が500㎡超 3,000㎡超となるもの
イメージ		

許可対象となる盛土等の規模

○「盛土等の不適正事案の情報提供に関する協定」の締結

県は、盛岡市とともに、運送業を担う事業者（３者）と連携協定を締結し、各社の配送ルートにおいて、行政が把握していない不法・危険盛土等を発見した際に、行政に情報提供いただくことで、不法・危険盛土等の早期発見と抑止力の強化に努めることとしました。

【連携協定を締結した運送事業者】佐川急便株式会社、ヤマト運輸株式会社、日本郵便株式会社



協定締結式（令和7年4月）

◆ 令和7年度県土整備部の予算

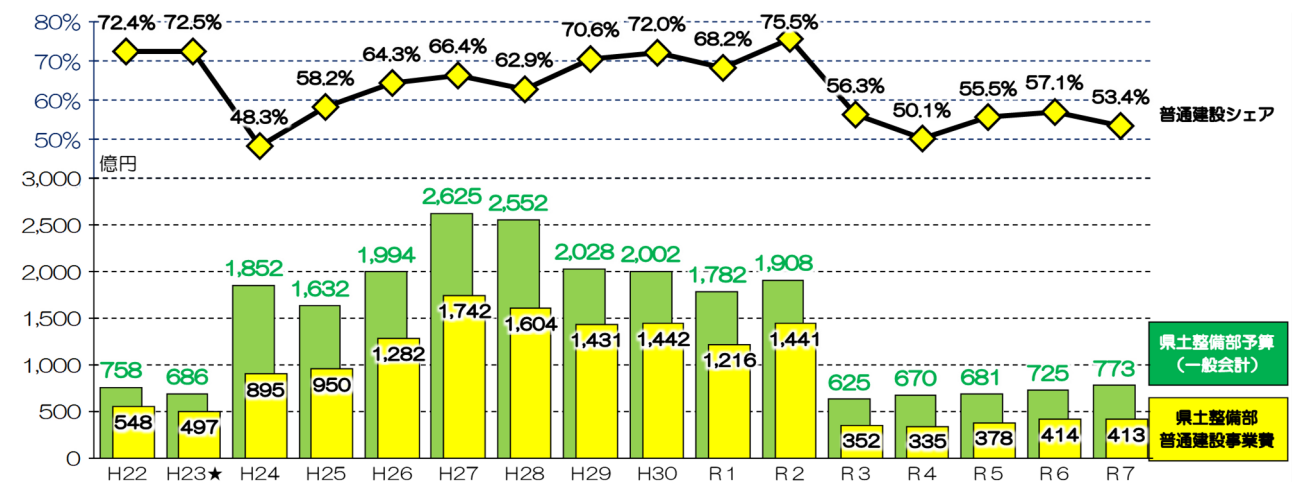
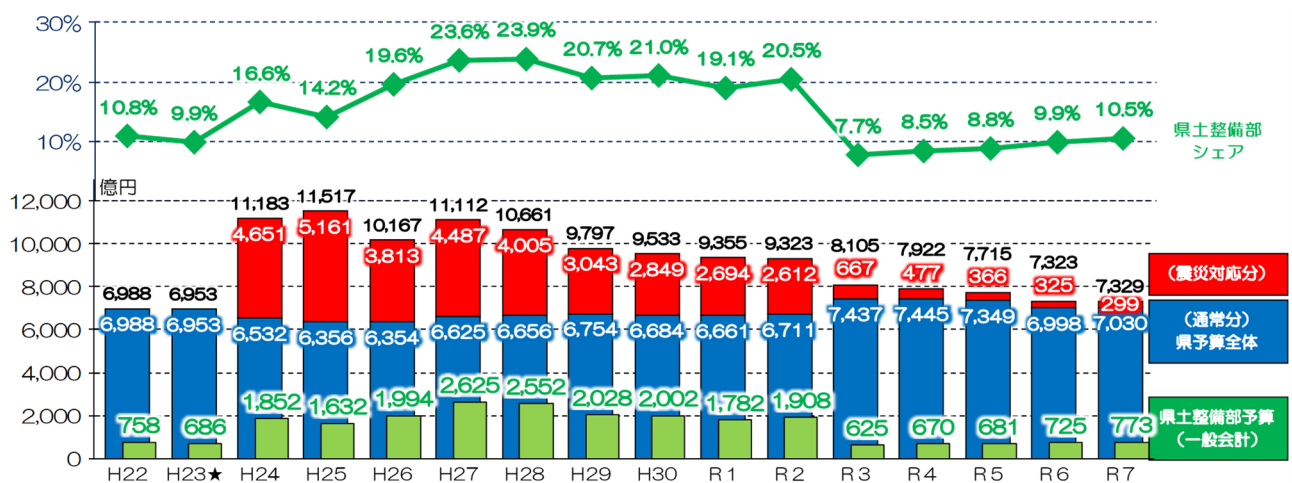
1 一般会計予算と普通建設事業費の推移

岩手県一般会計予算と県土整備部一般会計予算の推移

(単位：億円、%)

区 分	H22	H23★	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
県一般会計予算 (A)	6,988	6,953	11,183	11,517	10,167	11,112	10,661	9,797	9,533	9,355	9,323	8,105	7,922	7,714	7,322	7,329
県土整備部 一般会計予算 (B)	758	686	1,852	1,632	1,994	2,625	2,552	2,028	2,002	1,782	1,908	625	670	681	725	773
普通建設事業費 (C)	548	497	895	950	1,282	1,742	1,604	1,431	1,442	1,216	1,441	352	335	378	414	413
予算のシェア (B/A)	10.8%	9.9%	16.6%	14.2%	19.6%	23.6%	23.9%	20.7%	21.0%	19.1%	20.5%	7.7%	8.5%	8.8%	9.9%	10.5%
普通建設シェア (C/B)	72.4%	72.5%	48.3%	58.2%	64.3%	66.4%	62.9%	70.6%	72.0%	68.2%	75.5%	56.3%	50.1%	55.5%	57.1%	53.4%

※ 当初予算ベース ★：6月補正現計（当初予算と第4号補正予算の合計額）



【参考】実行予算について

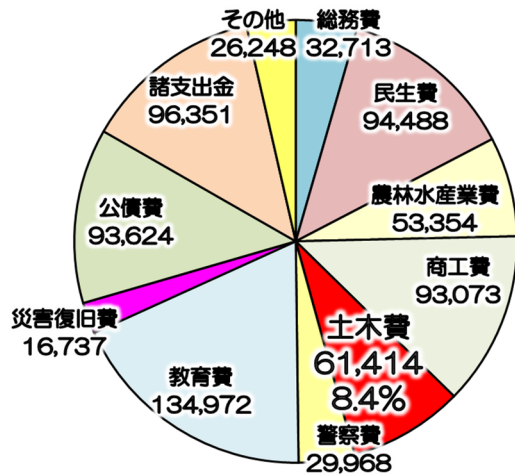
実行予算とは、補正予算と翌年度の当初予算を一体で編成する予算のことです（いわゆる15か月予算等）。

岩手県では、国の経済対策への対応分である令和6年度補正予算と一体的に令和7年度当初予算を編成しました。

県土整備部においても「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等と一体となった当初予算を編成しています。

金額単位：億円		普通建設事業費			実行予算 ／震災前
		補正	当初	合計	
震災前：H22当初		—	548	548	—
実行 予算	R2補正 + R3当初	296	352	648	118%
	R3補正 + R4当初	240	335	575	105%
	R4補正 + R5当初	201	378	579	106%
	R5補正 + R6当初	211	414	625	114%
	R6補正 + R7当初	192	413	605	110%

2 県予算総額に占める土木費予算



単位：百万円

令和7年度当初予算

歳出合計：732,942百万円

土木費：61,414百万円 (8.4%)

3 県土整備部所管歳入歳出予算（一般会計、特別会計及び企業会計）

県土整備部所管一般会計歳入歳出予算

単位：百万円

		令和7年度		令和6年度		比較	
		予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (A)-(B)=(C)	増減率 (C)/(B)
歳入	特定財源	60,104	82.9%	55,860	77.1%	4,244	7.6%
	分担金及び負担金	69	0.1%	98	0.1%	-30	-30.1%
	使用料及び手数料	2,592	3.6%	2,549	3.5%	44	1.7%
	国庫支出金	28,842	39.8%	25,679	35.4%	3,163	12.3%
	財産収入	25	0.0%	24	0.0%	1	5.9%
	諸収入	884	1.2%	637	0.9%	247	38.7%
	県債	27,642	38.1%	26,827	37.0%	815	3.0%
	繰入金	51	0.1%	47	0.1%	4	8.1%
	一般財源	17,172	23.7%	16,620	22.9%	552	3.3%
合計		77,276	106.6%	72,480	100.0%	4,796	6.6%

歳出	6款 農林水産業費	284	0.4%	284	0.4%	0	0.0%
	3項 農地費	284	0.4%	284	0.4%	0	0.0%
	8款 土木費	61,414	84.7%	60,808	83.9%	606	1.0%
	1項 土木管理費	4,834	6.7%	5,429	7.5%	-595	-11.0%
	2項 道路橋りょう費	38,074	52.5%	36,681	50.6%	1,393	3.8%
	3項 河川海岸費	12,753	17.6%	12,854	17.7%	-100	-0.8%
	4項 港湾費	1,702	2.3%	1,689	2.3%	13	0.8%
	5項 都市計画費	2,173	3.0%	2,334	3.2%	-161	-6.9%
	6項 住宅費	1,878	2.6%	1,822	2.5%	56	3.0%
	11款 災害復旧費	14,733	20.3%	10,560	14.6%	4,172	39.5%
	4項 土木施設災害復旧費	14,733	20.3%	10,560	14.6%	4,172	39.5%
	12款 公債費	113	0.2%	113	0.2%	0	0.0%
	13款 諸支出	732	1.0%	715	1.0%	17	2.4%
	合計	77,276	106.6%	72,480	100.0%	4,796	6.6%

県土整備部所管 特別会計予算

単位：百万円

	令和7年度予算額 (A)	令和6年度予算額 (B)	増減額 (A)-(B)=(C)	増減率 (C)/(B)
土地先行取得事業	0.036	0.034	0.002	5.9%
港湾整備事業	732	732	0	0.0%

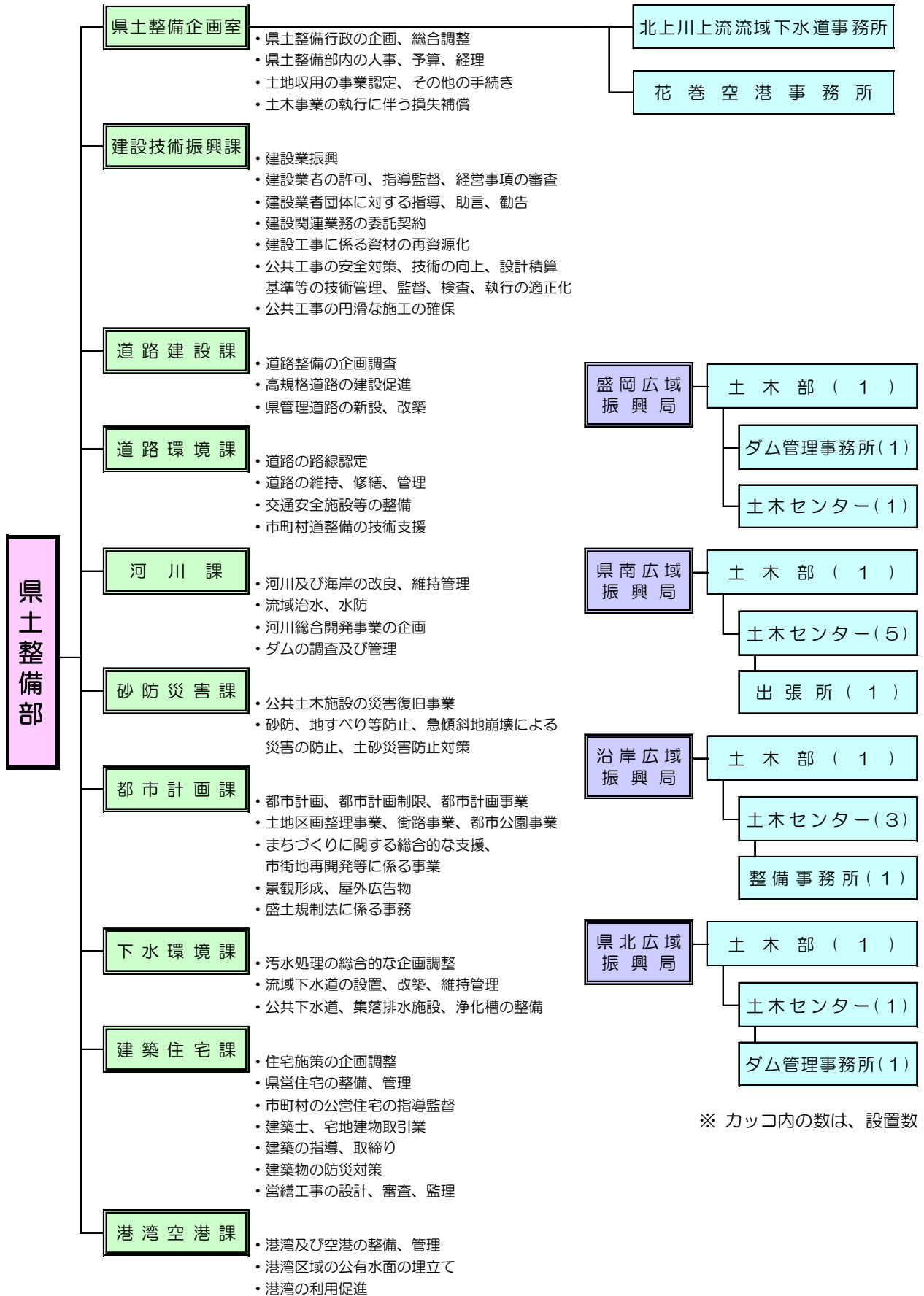
県土整備部所管 流域下水道事業会計予算

単位：百万円

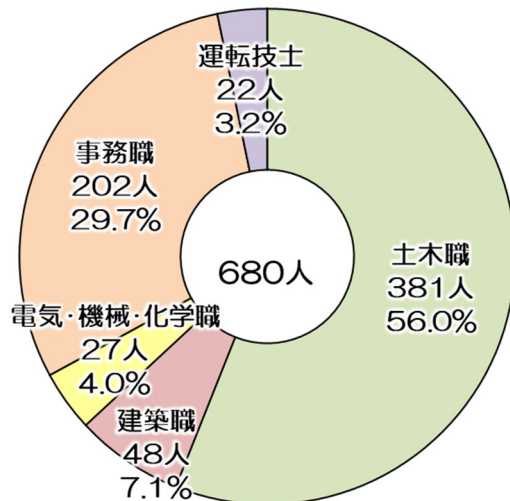
		令和7年度予算額 (A)	令和6年度予算額 (B)	増減額 (A)-(B)=(C)	増減率 (C)/(B)
収益的	収入	9,839	8,860	979	11.0%
	支出	9,803	8,832	971	11.0%
資本的	収入	1,879	1,884	-5	-0.2%
	支出	2,774	2,785	-11	-0.4%

◆ 令和7年度県土整備部の組織

○ 職種別職員数と割合



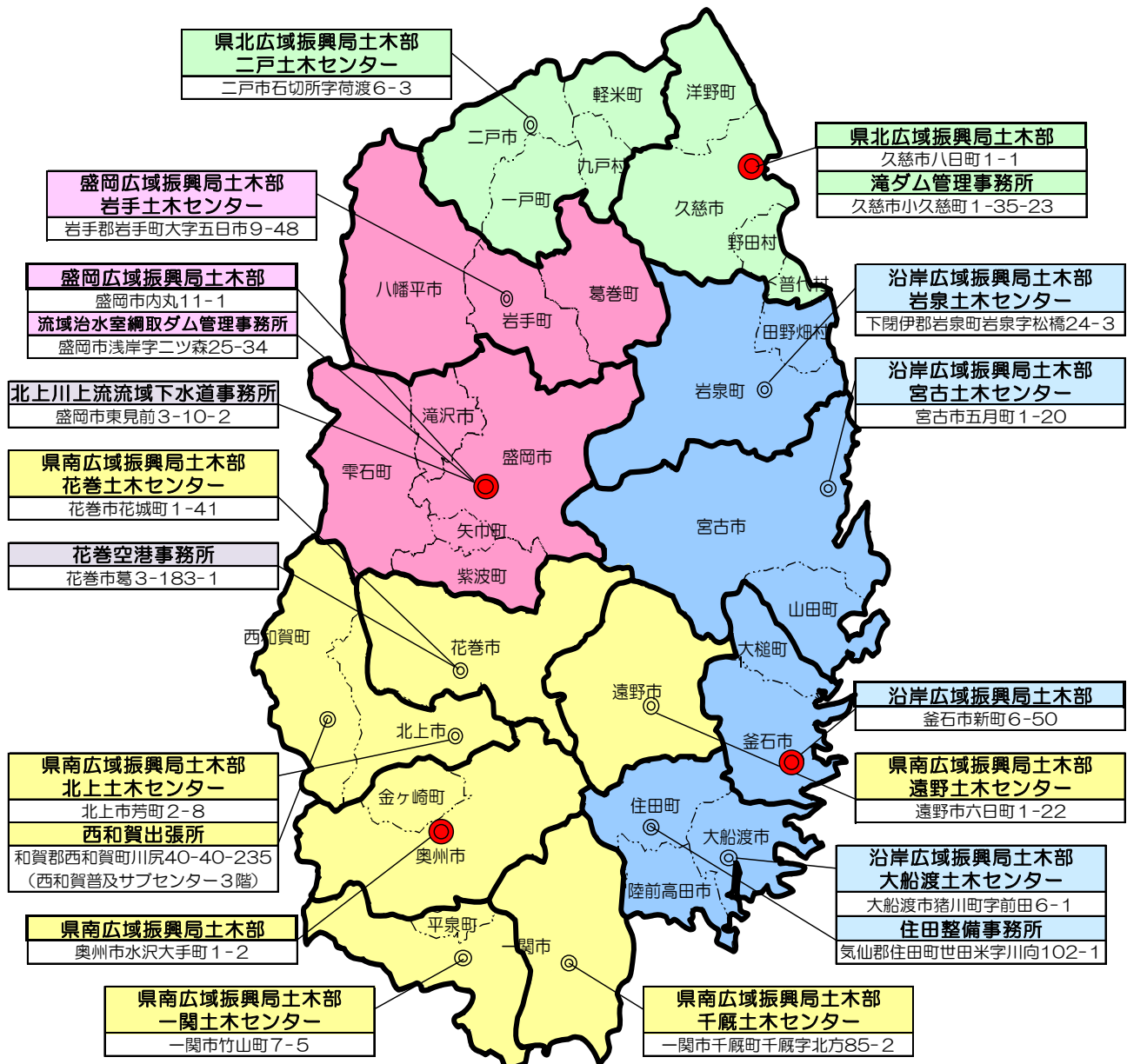
○ 職種別職員数と割合



○ 勤務公所別職員数と割合

勤務地	人数	割合
本 庁	204	30.1%
盛岡広域振興局	86	12.6%
県南広域振興局	156	22.9%
沿岸広域振興局	134	19.7%
県北広域振興局	65	9.6%
流域下水道事務所 花巻空港事務所	35	5.1%
計	680 人	100.0%

○ 広域振興局土木部等の所管区域と所在地一覧



【巻末】岩手県県土整備部広報集



➤ 岩手県県土整備部 手づくり広報誌

美しい県土づくりNEWS

県土づくりニュース

<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kendoseibi/news/index.html>

SNSはこちらから ▶▶

美しい県土づくりNEWS



➤ 岩手県県土整備部 人口減少対策

人口減少対策につながる**取組事例集**～子育て編～

県土 子育て

<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kendoseibi/gaivou/kosodate.html>



➤ 岩手県県土整備部 人口減少対策

人口減少対策につながる**取組事例集**

県土 社会減対策

～ **社会減対策編** ～

<https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kendoseibi/gaivou/svakaigentaishaku.html>

- Memo -





令和7年度 県土整備行政の概要

令和7年6月発行

編集・発行 岩手県県土整備部

〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10番1号

TEL : 019-629-5846 (県土整備企画室)

FAX : 019-629-9130 Mail : AG0001@pref.iwate.jp

岩手県ホームページ <https://www.pref.iwate.jp/>

県土整備部ホームページ <https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/index.html>